



あるは隠き事實であり、又聯邦直屬の珈琲院が州珈琲局の上に君臨し聖州珈琲生産者が寄重な負擔を余儀なくされてゐるのも聖州が中央政界において劣勢に在る事實を物語るものと解する事が出来る、外國移民の入國制限にしても聖州を除いてその影響を痛感する州は他にないものである、人種型の構成、優生學的見地その他學問上の論據はあるとしても聖州以外に若し外國移民に依存する産業を有ぢ第二

# 1940年 オリムピック 先づ 東京二十二日

# ヒツクは 空から 日本空輸會社で準備

大連、臺北各都市間の一日連絡、夜間飛行回数増加を上げて九州及び東北、北海道を大阪並に東京と結びつける等の外東京、大阪間を一躍一日四往復に増加し朝大阪を出發すればオリュムピック競技を見物 しその日の内に阪阪出 来る仕組とする、而も何か支障あつて競技半で切り上げた旅客等のために無線電話を完備して飛翔しつゝラヂオを聴取される、或は又、各景勝地を空から觀光するため中小型

機の  
特別仕立を 設置する、尙現在は空港と都市とが離れ過ぎて外客は不便だからこの際各エアポートに隣接して快適なるホテ  
ルを建設しやうといふ點まで目論見されてゐる

は日本に對し日本の商品によ  
る對潔支拂を禁止したからそ  
の結果羊毛の不買を招いたの  
でありレエサム親善使節を日  
本に送つた潔洲が其直後對日  
政策を變更  
したことは  
現治の無能力  
彈壓によ  
く日本への不買があつても羊  
毛の價格は變らないとする政  
府の  
論據は薄弱  
である、競  
争者なき場  
合に立つて  
る

莫斯科政府へ抗議

本船は来る二十八日サントス入港の豫定に候付ては呼寄、再渡航者に關係を有せらるゝ仁は入國と必要書類作成の要す之候間本船入港前日迄に必ず御來社相成度候

彼の三〇年革命は特權階級によつて壟斷されてゐるといふのはゆる寡頭政治を打破し民衆政治の徹底を叫んで蹶起したものと稱されるが、實質的にはその豊富な經濟力を背景に全國に號令して來た聖州の勢力を殺ぐに役立つたに過ぎないようにも思はれる。もとより該運動の殊勳者たるテネンテ團が北伯に在つて軍を起した動機は國家社會主義を根幹とする純然たる國家改造運動であり、この意味からすれば彼の運動を以て革命の名稱を冠するは當らず實は過去においても屢々繰返された有り觸れた政争に過ぎぬものと見られる、ゼツリオ氏を首班に南リオグランデ州が中央政權を掌握してから今日まで約五年半にわたる間、時に毛色の變つた社會政策も施されましたが果して三〇年十月運動を起すに當つて天下に約束したいはゆる革命スコーガンの幾分を果し得たかは第三者の批判を俟つまでもなくゼツリオ氏自身よく承知するところであらう。

第二次共和國が國是として中央集權制度を採用してることには新憲法を見れば明瞭であるが國民としては依然地方的意識が濃厚でありこれはよく政治家の行動の上に反映されてゐる、たゞへば各種產業施設に就いてみると中央に時を得た政治家に緣故ある州の產業は概ね特殊の保護を受け時には他州の犠牲においてさへ行はれてることも皆無でない、即ち糖業、牧畜業或はマテ、カ、オ栽培に對する保護助

次共和政府に重要な役割を演じる州があつたならば二分法などは當然何等かの便法が講ぜられなければならないものと考へられるものなのである。外國人が徒らに他國の政治に恐らく制定に至らなかつたであらう、しかも本立法の如きは國家經濟の大本を成す珈琲業の興廢に關する重大問題であり何れも当然何等かの便法が講ぜられなければならぬものと考へられるものなのである。

度頗る强硬協定案行累ひされる、  
度頗る强硬協定案行累ひされる、  
はれた如く遂に國際問題化  
國提起に係る中立案は辛う  
が肝心のドイツはスペイン  
不法臨検事件等に藉口して  
後より西國政府を教唆して  
しめてゐる。政府軍が既に  
に軍事に抵抗をつけ得ら  
るためといはれ事態が今後  
いものがある

有たうとしてゐる際である、その母體を成す第一世がフランジルの事情に盲目であることは將來の爲すあらんとする第二世を満足なくして實は然らず、第一世の自覺ありたいところである。求も遂に達し得ない羽目に陥るであらう、事一見迂遠なるが如くにして實は上げる所以でなく、從つて公正な第一世の要の自衛権發動を訓令したヒツトライはベルヒテス・ガーデンの山莊に立籠り當局の報告を基礎に對策を指令してゐるが、態度極めて強硬でカメリルン號につき一、スペイン政府の正式陳謝一、將來の保障を確保しない限り佛國政府の不干涉協約案に協力しない意嚮といはれる、獨逸政府當局は以上の方針に基き英佛兩國政府と折衝を進め、英佛兩國政府はスペイン政府と折衝してゐるが獨逸外務省當局は事件の容易ならぬことを示唆の如く洩したカメリルン號事件は切角纏りかけた不干涉協約案に對し大打撃を與へた、ヒツトライ總統は武器の輸出禁止を協約する

ビ ル マ の ▽ 一切  
参議院は印度統治法の適用によつて實施され來る  
二月召集され四月一日の事務を終了した  
二頭政治は終末を  
か否かを考慮するに先立ち、  
先づカーメル号につきスペイン政府の陳謝並に保障を要求してゐる、カーメル号事件が満足に解決されぬ限り佛の提案を考慮することは出来ない  
【柏林二十一日】最近西國內閣を廻りソ聯並に西國に於て反獨的宣傳が頻りに行はれてゐる事實であり、獨政府は右事態を重視威脅抗議するに決しモスクワ駐劄大使ケラー博士は本國政府の訓令に基き、本日午前ソ聯外務人民委員部を訪問左の如き抗議を提出した  
ソ聯の放送局は最近故意に獨逸を中傷するが如き宣傳放送を停め、昨年戰争打切り以来七年に亘り死闘を續けるソ聯は對日通商復活の要望に心に迫るが、本日交渉回復に關する

〔東京二十一日〕の独立の準備工作成る。用により無期停戦を命ぜられ、こゝに立つたが來る十一月十一日舉行され、本日金子ラ省に達した。日本よりラン

一日、ビルマ獨立の工作的進歩に進んでゐるが、  
英本國が滿洲の羊毛を競り上げるといふことは到底考へられぬ  
、ヘラルド紙に寄書せる實業家アルキン・ヒンズ氏曰く  
『政府は過つた觀念より生じたが、日本の經濟的壓迫によつて  
各種の制限を設け、結果外國報復を招くのである。』  
英國が滿洲の羊毛を競り上げるといふことは到底考へられぬ  
が、これは、この關東軍の希望通りである。この問題は、農林省より  
農資制度の確定、北満開墾費の問題を處理する筈だが、本省で  
農資制度の確定が満洲にはまだしてこれ等を内定したが、同氏は九月中  
に進行してゐるのである。このまま顧問となるのである。

The image shows a page from a Portuguese-language newspaper. The main headline reads "Amigo dos Commerciantes e Industriaes". Below it, there's a large photograph of a multi-story, modern-looking building with many windows and a flat roof. To the left of the photo, there's a sidebar with a poem in Portuguese. The poem is written in two columns and discusses a meeting or gathering.





中女や員店にて使に手上

昔から「人を使ふ」といふ事は非常に難しい問題とされ、うまく人を使ふといふ事が成功への第一條件とされてゐる。

ます、大きな組織の会社などにおいては勿論ですが、家庭においても女中や店員をうまく使つて能率を上げる事は至極大切な事です、そこで人間工學の立場からこの「使用者の心得」を申上げませう。

## むづかしいのは人の使ひ方です

### 能率をあげませう



### 自己訓練を常に忘れぬこと

#### 校學嫁花

女性の魂

**BRIDGESTONE**

日本國產

ブリヂストン・タイヤ  
インベリアル・ミシン  
東麒麟 東鳳  
黒岩秀吉

右各品バラグワース代理人  
カーザ東山代理人

日本人は日本國產を愛しましよう

必ず鏡があると云つていい位で、その手入れには必ず鏡があると云つていい位で、それは鏡でよく拭いてあるからです。ただしアルコールは絶対使わないこと、それは鏡でよく拭くか、揮発油で拭き取ることです。ただし鏡は金針でも竹針でも硬くても、それが粗悪なものだと白く見えたり、曲つたり、ふくれたりしてゐます。これは鏡の性質を有つてゐるからです。

枚數に限りあ賣切れぬ内御用命の程を御申越次第カタログ進呈

中矢商店

聖市 郵函二九九五

最高評の優秀盤査

ビクター・レコード

流行語  
童謡 小唄  
琵琶 落語  
義太夫其他

MIS MASTERS WOOD TRADE MARK REPUTED

農用薬剤、肥料各種  
会に御相談下さい  
御問合せは日本文を用ひら  
れても結構です  
アルツール・ヴィアンナ商會

Dr. J. de Souza e Sílvia R. 9 DE JULHO 113 - MARILIA  
小兒科専門  
お子様の病氣しか診察致しません  
ドール・ジエ・デ・シルヴァ・ソーザ  
マリニア市ノーベ・デジ・ユリオ街一一三番

御祝御法事用菓子調製  
ホテル・トーゴー

野村商店  
ドアルチーナ通り角 郵函二三二

## 大南州民植物園

### 特に左の恩典あり

○○ミル、残額は毎年宛三ヶ年に分割拂

▼大人一人當り 二〇〇ミル 旅費補助

▼一家族當り 一、二〇〇ミル 開拓資金補助

右先發植民は應募者中より當方に於て詮衡の上決定す、先發植民は農作關係上遅くも九月上旬中に出發の要あり、

本月中に履歴、家族人員並に各人年齢及び所持金等を明示して下記の處迄で申込まれ度し

店支國伯社會式株業興外海  
Caixa Postal, 3015 SÃO PAULO Telephone 2-7770  
Endereço Telegr. "KAIGAIKO" S. Paulo

その前に一言申上げたいのは、此人を使ふといふ言葉は氣持からして改めて行かねばならぬ事で、人を使ふ、使はれるといふ氣持は被支配の觀念が根本にある譯ですが、これは大いに誤りで、人を使ふ、使はれるといふ事で、尤も社会にしろ家庭にしろ多くの人々が集團をなして仕事をする以上、そこにはその活動の往々より、仕事の方同を定め統制し監督する仕事、即ち指揮活動が必要で、それに從事して「人を使ふ人」ではなく、「指揮」の仕事に携はる一個人の従業員の氣持でなければならぬことです。

者であつて決して「人を使ふ人」ではない指揮者が多くの人を指揮する以上第一に心掛けねばならないことは、「人の和」即ち協働といふ事で、一つの

(集團)の中には種々の部署がありますがそぞの各々が一致協力をすれば事業活動はぐんぐん滑順に發展する事は申しまでない事で、この協働を得るには指揮者がその指揮下にある各個人をよく知つてゐなければなりません。それで如何なる観點から人を識るやうに努める事が必要です。

それが如何なる観點から人を識るやうに努める事が必要です。

その前に一言申上げたいのは、此人を使ふといふ言葉は氣持からして改めて行かねばならぬ事で、人を使ふ、使はれるといふ氣持は被支配の觀念が根本にある譯ですが、これは大いに誤りで、人を使ふ、使はれるといふ事で、尤も社会にしろ家庭にしろ多くの人々が集團をなし

て仕事をする以上、そこにはその活動の往々より、仕事の方同を定め統制し監督する仕事、即ち指揮活動が必要で、それに從事して「人を使ふ人」ではなく、「指揮」の仕事に携はる一個人の従業員の氣持でなければならぬことです。

指揮者が多くの人を指揮する以上第一に心掛けねばならない事は、「人の和」即ち協働といふ事で、一つの

(集團)の中には種々の部署がありますがそぞの各々が一致協力をすれば事業活動はぐんぐん滑順に發展する事は申しまでない事で、この協働を得るには指揮者がその指揮下にある各個人をよく知つてゐなければなりません。それで如何なる観點から人を識るやうに努める事が必要です。

その前に一言申上げたいのは、此人を使ふといふ言葉は氣持からして改めて行かねばならぬ事で、人を使ふ、使はれるといふ事で、尤も社会にしろ家庭にしろ多くの人々が集團をなし

て仕事をする以上、そこにはその活動の往々より、仕事の方同を定め統制し監督する仕事、即ち指揮活動が必要で、それに從事して「人を使ふ人」ではなく、「指揮」の仕事に携はる一個人の従業員の氣持でなければならぬことです。

指揮者が多くの人を指揮する以上第一に心掛けねばならない事は、「人の和」即ち協働といふ事で、一つの

(集團)の中には種々の部部署がありますがそぞの各々が一致協力をすれば事業活動はぐんぐん滑順に發展する事は申しまでない事で、この協働を得るには指揮者がその指揮下にある各個人をよく知つてゐなければなりません。それで如何なる観點から人を識るやうに努める事が必要です。

その前に一言申上げたいのは、此人を使ふといふ言葉は氣持からして改めて行かねばならぬ事で、人を使ふ、使はれるといふ事で、尤も社会にしろ家庭にしろ多くの人々が集團をなし

て仕事をする以上、そこにはその活動の往々より、仕事の方同を定め統制し監督する仕事、即ち指揮活動が必要で、それに從事して「人を使ふ人」ではなく、「指揮」の仕事に携はる一個人の従業員の氣持でなければならぬことです。

指揮者が多くの人を指揮する以上第一に心掛けねばならない事は、「人の和」即ち協働といふ事で、一つの

(集團)の中には種々の部部署がありますがそぞの各々が一致協力をすれば事業活動はぐんぐん滑順に發展する事は申しまでない事で、この協働を得るには指揮者がその指揮下にある各個人をよく知つてゐなければなりません。それで如何なる観點から人を識るやうに努める事が必要です。





# NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXII

S. Paulo — 3-a-feira 25 de Agosto de 1936

Num. 1.040

## NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO  
SACK MIURA  
DIRECTOR  
Masaaki Udihara  
GERENTE  
Alfredo Takeuchi  
Redacção — Administração e Oficinas  
Rua da Liberdade, 144-A e 148  
Caixa Postal, 378  
Telephone 2-3928  
Endereço Telegráfico: "Nippak"  
SÃO PAULO — Brasil

Assinaturas  
PARA O BRASIL  
Por anno ..... 90.000  
Por semestre ..... 16.000  
Número avulso ..... 5.000  
PARA O EXTERIOR  
Por anno ..... 60.000

Anuncios  
Temos à disposição dos interessados  
uma tabela completa de preços para  
anuncios neste folha

## A amizade entre os jovens brasileiros e japonezes

Os meninos brasileiros enviam um lindo Auri-Verde Pendão para os meninos do Imperio do Sol Nascente

Ha dias foi enviada aos meninos do Extremo Oriente que pertencem a Sociedade da Cruz Vermelha uma linda bandeira toda de seda com estrelas prateadas com os dizeres "Ordem e Progresso" pelos meninos brasileiros.

A entrega da bandeira brasileira aos meninos japonezes foi um cerimonia commovente.

Representava os meninos brasileiros a embaixatriz Veloso e os japonezinhos foram representados pelo presidente da Sociedade Cruz Vermelha e mais 20 meninos da Sociedade.

Os meninos recebendo em suas mãos a gloriosa bandeira do Brasil, um delles falou commovido: "Exma. Sra. Embaixatriz do Brasil no Japão.

Ao receber o pavilhão da nossa terra, desejo que os laços de amizade entre os meninos brasileiros e os 30.000 membros da Sociedade Cruz Vermelha se estreitem ainda mais.

Peço a S. Excia que transmitta os nossos agradecimentos e a homenagem aos meninos brasileiros aos quaes temos uma grande admiração e sympathia.

A impressão dessa commovente cerimonia é que as ultimas nuvens de incompreensão serão apagadas pelo estreitamento das relações dos meninos dessas duas grandes nações.

## Reina grande actividade nos estaleiros navaes

Pela ultima estatística oficial, publicada em Tokio, o numero de navios actualmente em construção nos estaleiros japonezes, com tonelagem superior a 1.000 toneladas, eleva-se a 118, com 733.400 toneladas, incluindo-se nesse numero seis navios de 16.000 toneladas, construidos para uma nação estrangeira.

A categoria que conta com maior numero de navios em construção é a dos cargueiros, em numero de 87, deslocando 507.000 toneladas. Estão sendo construídos 15 transatlanticos com a tonelagem total de 82.000 toneladas, 7 navios cisternas e 3 baleeiros.

## Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornais)

## Intercambio intellectual nippo-italiano

Proposto pelo governo italiano que deseja introduzir a civilização oriental na Italia

Tokio, Julho — A civilização oriental, tão velha de idade, teve seu berço na China, que representava o Japão nos festes do 300º aniversario de nosso paiz. Estacionaria, no entanto, na terra natal, ella cresceu no paiz emigrado, onde brilha actualmente como a mais adiantada do Universo, já não fallando nos territorios que lhe empresta o nome. Assim é que, cada vez que se eleva no conceito universal, a nossa civilização não só vae sendo admirada, mas, até assimiliada pelas nações do velho arcabôco, que vêm com bons olhos o que ha de melhor nos lares alheios. A Italia não deixou de ser incluida no rôl dessas nações. Segundo uma communicação que acabamos de receber, de fonte oficial, o seu governo, por intermedio do seu ministerio das Propagandas, acaba de destinar uma verba annual de 500.000 liras, afim de fazer face aos estudos em que deseja aprofundar o seu paiz, da civilização oriental representada por nosso paiz. Para inicial-os, foram indicados os professores Francesco Severi, da Universidade de Roma, e Kotaro Tanaka, da de Tokio, que serão permutedos de suas cadeiras, pelo prazo de 2 annos. Igualmente foi resolvida a permuta de dois estudantes de ambas as universidades, devendo serem iniciados dentro de pouco tempo os seus estudos.

•  
A proposta deste intercambio de professores feita pelo governo italiano contem a clausula de que as despesas serão por conta dos respectivos governos.

Segundo a Secção de Intercambio intellectual do Ministerio Relações Exteriores, depois de estudar bem a proposta italiana ficou assentado que breve será a realização.

Isto se dará ainda neste anno.

Os Drs. Anezaki e Arisima realizarão diversas conferencias nas universidades Italianas

Tokio - Radio — O intercambio intellectual entre a Italia e o Japão iniciado no começo do anno sob o auspicio da secção de intercambio cultural do ministerio das Relações Exteriores, com a vinda do professor Severi, um dos maiores matematicos da actualidade que tem realizado innumerias conferencias sobre a teoria da função parabolica nas Universidades Imperieas de Tokio, Kioto e Hokkaido tem sido acolhido com carinho por todos.

Esse professor italiano foi condecorado pelo governo japonês.

O governo de Tokio estava em face do grande problema, da escolha do professor que devia ir para a Italia.

## Radio diffusão Internacional do Japão

Tokio - Radio — A radio diffusora do Japão iniciará brevemente uma transmissão ampla para todos os paizes com instalação de uma nova estação emisora de 50 Kilowatts sob a direccão do engenheiro Tamba.

Para a America Latina, a irradiação se iniciará em novembro proximo em lingua castelhana.

## As relações anglo-japonezas

### A garantia da paz mundial

Tokio — Nos circulos officiaes, ainda que se note ter despertado vivo interesse no Japão o debate que houve no dia 20 de Julho p. p. na Camera dos Comuns acerca da situação no Extremo Oriente, lamentam-se os termos empregados em seu discurso pelo lord Newton, que fallou da necessidade de fazer todo o possível para facilitar a cooperação anglo-japoneza, traduzindo os desejos do governo de assegurar o incremento economico e politico da China, mas sem referir-se as dificuldades encontradas nas relações commerciaes anglo-japonecas nas colonias e dominios britannicos.

Foi declarado que o Japão respeitará os direitos britannicos e seus interesses na China, mas espera-se que, por sua vez, o governo britannico se abstenha de limitar, por meio de imposição, de cuotas, o volume das consignações de artigos japonezes nas coonias e dominios britannicos.

Por este meio calcula-se ser o ideal para assegurar uma verdadeira cooperação anglo-japoneza a qual viria a garantir e manter a paz mundial, já, ha tanto e tão ameaçada pela guerra.

肥料、農具、農業用薬品

## カナカオ S/A

Rua Butantan, 2 -- Tel. 8-2587 -- Caixa, 2186 - S. Paulo

支店 (中央市場附近)  
Rua Itapura de Miranda, 17 - São Paulo

Rua 10. de Agosto No. 2-12 -- Bauru

【相場表は木曜發行の本紙】

## O problema educativo no Japão

Do livro «JAPÃO»

### Escolas techniques

to para cinematographia educativa. Realizámos uma palestra desta natureza no amplo salão do "Tokyo Nichi-Nichi" que se achava repleto. Foi uma excelente oportunidade para verificar a numerosa assistencia que accorre a estes certameis.

Ao par de 50.000 periodicos de varios tipos, a média annual de publicações originaes é de 22.000 e de 10.000 reimpressos. As Associações Cristas de Moços, para homens e mulheres, são numerosissimas. São em numero de 15.200 para homens, com uma inscrição de 2.553.000 socios e de 13.330 para mulheres, com uma freqüencia de 2.550.000 socios.

A Associação de Escoteiros, modelada conforme o sistema ingles, possue 730 grupos, com 7.1920 membros.

Existem 100 museus e diversos jardins zoologicos e botanicos. O habito de freqüencia destes centros educativos é tão divulgado no paiz, que os imigrantes japonezes vindos para o Brasil, no mesmo vapor em que viajamos, dirigiam-se de bordo para os museus e logradouros publicos, onde logo eram vistos em grande numero.

Foi um facto que chamou particularmente nossa atenção. As poucas horas de permanencia dos navios nos portos eram assim aproveitadas utilmente pelos imigrantes. Notámos ainda que examinavam todo o material exibido, com a maior attenção e meticulosidade.

A par das universidades existentes o Conselho Nacional de Pesquisas, a Academia Imperial, o observatorio para medida de latitudes, o Conselho Imperial para Investigações de Terremotos, o Conselho de Aeronomautica, o Instituto de Cultura Physica, a Academia Imperial de Bellas Artes e outras instituições congêneres.

(continua)

## Visando aperfeiçoar as pernas de pão

Vai ser criado no Japão um instituto especializado

Tokio, Agosto — Não resta a menor duvida que as chamadas pernas de pão vêm sendo aperfeiçoadas com notável adiantamento, nestes ultimos annos, bastando para isso citar que até o sr. Hilt, afamado yatchiman da Alemanha, que ficou muito sensibilizado quando foram oferecidas pelo nosso exercito, pernas artificiais muito aperfeiçoadas. Entretanto, taes pernas não foram generalizadas ainda por varias circunstancias, o que pretende fazer agora a Comissão Controladora de Produções, do Instituto de Racionalização Industrial tendo o barão Seino-suke Go, decano do nosso mundo financeiro, aceitado a incumbencia de angariar os fundos necessarios para fundar em nosso paiz um instituto especializado em estudos sobre as pernas de pão. Esses fundos são calculados em 200.000 yens.

